

名フィル団員 六名による

室内楽の夕べ

青少協主催

昨秋、名古屋フィルハーモニーの団員6名による「室内楽の夕べ」が山手中学校体育館にて開催されました。青少協が「地域に文化の息吹を……」との願いを込めて主催したものです。モーツァルトやドボルザーク

クなどクラシックばかりのプログラムでしたが、当日は小学生からお父さん、お母さんなど大人まで、四五〇人程の聴衆が集まり、見事な演奏に最後まで聞き入っていました。

実行委員Aさんの話

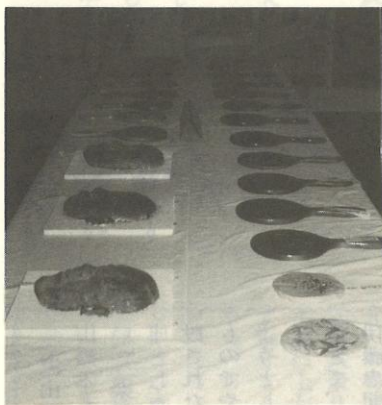
地元でプロの演奏会を開くについては大変素晴らしいことですが、反面、不安もありました。

クラシックばかりで皆さん方に来ていただけるのかどうか、また体育館の音響効果は？、お子さんの私語、雑音は……？

終ってみればこんな心配は全く無用で、大勢の人たちに静かに聴いていただき、楽しいひと時を過ごしていただくことが出来ました。本当によかったと思っています。

聴衆のBさんの話

小学生の娘と参加しました。生演奏ははじめてなので、馴染めるかどうか疑問でしたが、結果はとにかく「素晴らしいです。今、まだ、美しい弦の響きが耳に残っています。娘もそれなりに感動していたようです。是非、来年も催して下さい。



区文化祭

11月2、3日



センターを会場に行われた地区社協主催の文化祭……。地域の方々の力作が多数展示され、多くの人たちに観賞し